

第3章 環境基本計画の進捗状況

1. 環境基本計画の進捗状況

環境基本計画の進行管理状況は、その取り組み状況、目標達成状況等について年次報告書として毎年公表し、環境の情報を市民等と共有することとしている。

平成26年度の環境基本計画の目標達成のための取り組みの実施状況は、次のとおりである。

(1) 目標達成のための取り組みの実施状況

基本目標① 豊かな自然環境と共生した暮らしが実現しているまち
<ul style="list-style-type: none">・環境団体主催の「ホタルの観察会」の開催支援・川の水質とその生態分布を結びつけた自然観察会「リバーウォッチング」の開催・「山林・緑の多さ」に満足している市民の割合 67.9%（平成24年度から10.1ポイントアップ）・「自然とのふれあいの場」に満足している市民の割合 23.9%（平成24年度から1.4ポイントアップ）・「生き物の種類の多さ」に満足している市民の割合 26.7%（平成24年度から6.2ポイントアップ）
基本目標② 健康で安心して暮らせるまち
<ul style="list-style-type: none">・野外焼却や不適正な焼却行為の禁止の指導（苦情処理 野焼き 21件）・「合併処理浄化槽の整備補助金制度」の利用促進・水質調査の実施（市内河川13地点 年間4回）・道路交通騒音調査の実施（市内主要幹線道路沿い1地点）・一般環境騒音調査の実施（市内15地点）・市内の環境パトロールの実施・「空気のきれいさ（大気汚染・悪臭）」に満足している市民の割合 51.4%（平成24年度から5.1ポイントアップ）・「池・川の水のきれいさ」に満足している市民の割合 30.5%（平成24年度から3.3ポイントアップ）・「まちの静かさ（騒音・振動）」に満足している市民の割合 44.0%（平成24年度から6.7ポイントアップ）
基本目標③ 自然、歴史・文化と調和した潤いと安らぎのあるまち
<ul style="list-style-type: none">・耐震診断の利用促進（耐震診断助成件数8件）・文化財展の開催（年2回）・天理市埋蔵文化財センターだよりの発行（年2回）・「まちなみ・景観のきれいさ」に満足している市民の割合 44.3%（平成24年度から6.6ポイントアップ）
基本目標④ 地球環境の保全に向けて行動するまち
<ul style="list-style-type: none">・クールシェア事業の実施（平成26年7月1日～9月30日）・市庁舎へのグリーンカーテンの設置（平成26年4月23日～9月30日）・ポイ捨て防止や不法投棄禁止に関する注意喚起のための看板の設置・ごみの不正な排出に関する意識啓発・「まちの美化（ポイ捨てごみ防止）」に満足している市民の割合 39.4%（平成24年度から5.9ポイントアップ）
基本目標⑤ 環境への高い意識をもち行動するまち
<ul style="list-style-type: none">・市職員を対象とした環境保全研修の実施（環境マネジメントシステム）・「天理環境フォーラム2014」の開催（天理環境フォーラム実行委員会主催）・環境基本計画を推進する協働組織としての「天理市環境連絡協議会」の設立・「広く市政に参加できる機会が保障されている」と感じている市民の割合 15.9%（平成24年度から1.3ポイントアップ）

2. 天理市環境連絡協議会

環境基本計画に示された取組を積極的に進めていくための中心となる組織として、市民、市民団体、事業者、行政（市）で構成される協働組織「天理市環境連絡協議会」が、個人会員 27 名・団体会員 32 団体の参加をもって、平成 27 年 2 月 20 日に設立された。

「天理市環境連絡協議会」には、5つの部会があり、それぞれのテーマに基づいて、わがまち天理の環境をより良い状態で次世代に引き継ぐために、話し合い、活動を続けている。

(1) 各部会のテーマ

【緑の保全部会】

グリーンカーテンの普及、水源の森づくりを中心に活動していきます。

【まちづくり・観光部会】

里山体験、山の辺の道、花炭作りをキーワードに活動していきます。

【ストップ温暖化部会】

地球温暖化防止に向けて、省エネと脱車運動を推進します。

【ごみ減量化部会】

3Rの推進を中心にマイバッグ運動の啓発に取り組んでいきます。

【環境教育部会】

観察会や教室などの開催を通して、環境についての学びを広げていきます。

